（様式１）

**研究計画書**

　　　　年　　月　　日提出

ＮＰＯ法人スマイルボディネットワーク

運動・医科学研究倫理審査委員会

委員長殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者名＊

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所　　属

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職　　名

* 青字注記は、提出時に削除してください。
1. **研究課題名：**
2. **研究実施者**
	1. 研究代表者

氏名：　　　　　　　　所属：

* 1. 研究分担者（その他の研究従事者）：

氏名：　　　　　　　　所属：

氏名：　　　　　　　　所属：

1. **研究の目的及び意義**

①本研究の背景、明らかにしたい事柄を一般の方にもわかりやすく、且つ簡潔に。

②共同研究もしくは**受託研究**、**助成金**がある場合にはその旨を記入。

1. **研究の方法、実施場所、期間**

①具体的な実験や調査の内容・方法・評価項目・実施場所など記入。

②収集するデータの内容と使用目的（研究対象者の音声、画像データを含む場合にはその旨を明記）

③研究との関連で必要な検査がある場合には、その内容と参加者に与える負担の見積を記入。

1. **対象者**

対象者（年齢、性別、職業、対象人数、選定や募集方法など）。※公募用の文章(ポスター)など資料添付

1. **研究における倫理的・社会的配慮について**

**①研究への参加にあたり生じる負担、予測されるリスク**

負担、リスクと発生可能性、健康被害はないものの不快な状態等が生じる可能性がある場合、それらを最小にするための体制等について詳細を記入。

【例】本研究への参加により、健康被害等が生じる可能性はありませんが、運動後に筋肉痛が生じる可能性があります。

**②研究についての説明内容**

　研究協力者へ研究課題の十分な説明と依頼の方法を記入。書面、口頭などでなされ自由意思によって行われることを記載。※説明書・同意書を資料添付。

【参考】書面によるインフォームドコンセントを得る場合、原則として同意書は２部用意し、研究者と研究対象者がサインしてそれぞれが保管する様式とする（依頼書に「回答をもって同意とみなす」旨を明記して同意書を省略する場合も、上記様式を２部用意する。）。

1. **研究により期待される便益**

本研究により個人、社会、教育、学術に期待される便益等について記入。

【例】本研究へご参加いただくことによるあなたの直接的な便益はありませんが、研究成果は今後、○○に関する研究の進展に寄与すると考えられます。

1. **撤回の方法**

研究対象者の自由意思を尊重するための配慮や、同意撤回が可能なことについて記載。

1. **研究に関する情報公開の方法**

研究対象者個人のプライバシー、匿名性への配慮を記載。

1. **研究計画書及び研究の方法に関する書類の入手・閲覧方法**

希望があれば、他の参加者の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障のない範囲で、本研究の研究計画及び研究方法に関する資料を開示する方法を記載。

**11.　個人情報の取扱い**

①アンケートの場合は、プライバシー保護に留意した回収方法・回収場所を記載。

②データの管理（目的外使用の禁止、データの保管方法、紙媒体の破棄方法）について記載。

**12.　研究に関する相談等の窓口**

**13.　研究への参加にあたり生じる経済的負担もしくは謝礼等**